



はじめに

最も大きな話題は、長  
い間、厚生労働省が所管  
していた水道行政が国土  
交通省に移管されること  
による「水ビジネスチャ  
ンスの到来」であろう。

水道行政の新体制で  
は、水管理・国土保全高  
に上下水道審議官(下水  
道部長が昇格)が新設さ  
れ、地方整備局では、河  
をまとめ上げるために総  
務が拡大し、従来の水道  
2級河川、普通河川等に  
拡大し、既存の情報ネッ  
トワークを活用し、水源  
の水質管理から上下水道施  
設の運転管理、災害予測  
研究、日本工営、パシ  
フィックコンサルタン  
が設置され、

資源(地下水やさわ水)  
を使い、小型パッケージ  
規格型の浄水装置の台数  
制御でインターネット  
(G5)での集中管理で  
水質管理や生存確認がで  
きるシステムが必要であ  
る。ビジネス的には、パッ  
ケージ規格型の浄水装置  
のリースやレンタルが望  
ましい。

が先行しているが、コン  
ポストでは中堅の共和化  
工の動きも注目されてい  
る。佐賀市の下水汚泥コ  
ンポストセンターの指定  
管理者を含め、全国15カ  
所で展開、さらに自社保  
有のコンポストセンター  
4カ所で積極的な経営を  
行っている。また、下水  
汚泥は有機物の塊である  
が、浄水汚泥は無機物が  
主体であり、浄水汚泥の  
凝集剤を植物の成長を阻  
害するアルミ系からポリ  
マー系に転換することに  
よる、通気性の高い汚泥  
混合肥料として活用が期  
待されている。

オクシア(1兆円規模)、  
キャンソン(380億円)、  
ラピダス(5兆円規模)  
など建設が目白押しであ  
る。ここで使われる超純  
水関連(膜、イオン交換  
樹脂、高純度水処理薬品  
など)が大きなビジネス  
になっているが、この分  
野は全て既存水処理メー  
カーとの秘密保持協定で  
動いているので、新規参  
入は非常に困難である。  
これからの水ビジネスは  
効率的な熱回収(45℃  
75℃の温水使用)や排水  
中の微量化合物(ドーピ  
ング剤)の回収濃縮技術、

# 水道行政移管でチャンス到来

## 将来の果実を目指し、種まきを

折衝で「上下水道一体効  
率化・基盤強化推進事業」  
が要求とおり新たな補助  
制度として認められ、従  
来の水道関連予算や下水  
道予算に上乘せになっ  
た。具体的には、上下水  
道は「水資源管理  
化、ダウンサイジング、  
切迫する大地震への対  
応、料金収入の減少など  
共通の課題に直面してい  
る。今までの水道事業は  
基本的に地方自治体が取  
水から配水まで責任を持  
つことになっていたが、  
これからは国交省の関与

政移管の初年度であり、  
大きな変化は望めない  
が、将来の果実を目指し、  
種まきの時期到来の年で  
ある。

具体的な施策検討が始  
まっている。既存分野で  
は、すでに勢力範囲がお  
およそ定まっているの  
で、今回は移管に伴う新  
水ビジネスの可能性につ  
いて触れてみたい。

世界的な水ビジネスの流  
れを俯瞰すると、新しい  
水ビジネスは次の2点で  
ある。

さらには無害化された処  
理水の地下水への涵養ビ  
ジネスが欧米で注目され  
ている。

### 1. 国交省の動き

国交省は水資源管理  
(ダム)、河川行政、下水  
道、道路、港湾整備など  
幅広い水インフラ関連を  
所管している。業務移管  
後は、水利権の許認可  
ダムの多目的活用の促進  
など、水道行政・運営の  
効率化に大きく貢献する  
ことが予想されている。

流下で配水するなど、電  
力コスト削減に大きく寄  
与するだろう。ビジネス  
的には流域全体の水循環  
を常時監視しており、そ  
れらの観測網を、すでに  
水道原水を取水している  
2級河川、普通河川等に  
拡大し、既存の情報ネッ  
トワークを活用し、水源  
の水質管理から上下水道施  
設の運転管理、災害予測  
研究、日本工営、パシ  
フィックコンサルタン  
が設置され、

急激な肥料価格の高騰に  
対処するために、大きな  
ビジネス(コンポスト化、  
リン回収など)になるこ  
とが予測されている。下  
水汚泥に含まれるリン資  
源量は、農業で使用され  
るリン肥料(約50万ト  
ン)の約1割を占めると試  
算され、農業関係者から  
も大きな期待が寄せられ  
ている。下水汚泥からのリン  
回収では、大手のメタウ  
ォー、水ingや、神鋼  
の和解金は米国内の公共

米国内では20年前から問  
題視されており、昨年6  
月にPFASの製造元で  
ある3Mが最大1兆8千  
億円の和解金を多数の水  
道事業者へ支払うこと  
で和解、またデュポンを  
含む3社も約1800億円  
で暫定和解した。これら  
の和解金は米国内の公共

不安定な世界経済に直  
面する日本だが、国民の  
命を守る上下水道インフ  
ラを持続可能にすること  
は我々の使命である。時  
代の変化に対応したグ  
ローバルな視点を持ち、  
今、置かれている立場で  
何ができるのか、アイデ  
アと智慧を絞り、実行に  
移す年でありたい。

### 2. 新規水ビジネス

米国内では20年前から問  
題視されており、昨年6  
月にPFASの製造元で  
ある3Mが最大1兆8千  
億円の和解金を多数の水  
道事業者へ支払うこと  
で和解、またデュポンを  
含む3社も約1800億円  
で暫定和解した。これら  
の和解金は米国内の公共

急激な肥料価格の高騰に  
対処するために、大きな  
ビジネス(コンポスト化、  
リン回収など)になるこ  
とが予測されている。下  
水汚泥に含まれるリン資  
源量は、農業で使用され  
るリン肥料(約50万ト  
ン)の約1割を占めると試  
算され、農業関係者から  
も大きな期待が寄せられ  
ている。下水汚泥からのリン  
回収では、大手のメタウ  
ォー、水ingや、神鋼  
の和解金は米国内の公共

急激な肥料価格の高騰に  
対処するために、大きな  
ビジネス(コンポスト化、  
リン回収など)になるこ  
とが予測されている。下  
水汚泥に含まれるリン資  
源量は、農業で使用され  
るリン肥料(約50万ト  
ン)の約1割を占めると試  
算され、農業関係者から  
も大きな期待が寄せられ  
ている。下水汚泥からのリン  
回収では、大手のメタウ  
ォー、水ingや、神鋼  
の和解金は米国内の公共

急激な肥料価格の高騰に  
対処するために、大きな  
ビジネス(コンポスト化、  
リン回収など)になるこ  
とが予測されている。下  
水汚泥に含まれるリン資  
源量は、農業で使用され  
るリン肥料(約50万ト  
ン)の約1割を占めると試  
算され、農業関係者から  
も大きな期待が寄せられ  
ている。下水汚泥からのリン  
回収では、大手のメタウ  
ォー、水ingや、神鋼  
の和解金は米国内の公共

急激な肥料価格の高騰に  
対処するために、大きな  
ビジネス(コンポスト化、  
リン回収など)になるこ  
とが予測されている。下  
水汚泥に含まれるリン資  
源量は、農業で使用され  
るリン肥料(約50万ト  
ン)の約1割を占めると試  
算され、農業関係者から  
も大きな期待が寄せられ  
ている。下水汚泥からのリン  
回収では、大手のメタウ  
ォー、水ingや、神鋼  
の和解金は米国内の公共

### おわりに

不安定な世界経済に直  
面する日本だが、国民の  
命を守る上下水道インフ  
ラを持続可能にすること  
は我々の使命である。時  
代の変化に対応したグ  
ローバルな視点を持ち、  
今、置かれている立場で  
何ができるのか、アイデ  
アと智慧を絞り、実行に  
移す年でありたい。

不安定な世界経済に直  
面する日本だが、国民の  
命を守る上下水道インフ  
ラを持続可能にすること  
は我々の使命である。時  
代の変化に対応したグ  
ローバルな視点を持ち、  
今、置かれている立場で  
何ができるのか、アイデ  
アと智慧を絞り、実行に  
移す年でありたい。

不安定な世界経済に直  
面する日本だが、国民の  
命を守る上下水道インフ  
ラを持続可能にすること  
は我々の使命である。時  
代の変化に対応したグ  
ローバルな視点を持ち、  
今、置かれている立場で  
何ができるのか、アイデ  
アと智慧を絞り、実行に  
移す年でありたい。

不安定な世界経済に直  
面する日本だが、国民の  
命を守る上下水道インフ  
ラを持続可能にすること  
は我々の使命である。時  
代の変化に対応したグ  
ローバルな視点を持ち、  
今、置かれている立場で  
何ができるのか、アイデ  
アと智慧を絞り、実行に  
移す年でありたい。

不安定な世界経済に直  
面する日本だが、国民の  
命を守る上下水道インフ  
ラを持続可能にすること  
は我々の使命である。時  
代の変化に対応したグ  
ローバルな視点を持ち、  
今、置かれている立場で  
何ができるのか、アイデ  
アと智慧を絞り、実行に  
移す年でありたい。